

2024年度

第20回みやこ祭

第2回 大学祭総会

日時：5月30日（木）19：30～

場所：オンライン（Zoom）

項目

1. 本会議開催の経緯について	1
2. 現在までの大学との協議の過程について	2
(1) 重大事案の詳細	2
(2) 大学から示された方針・求められた改革内容	4
(3) 実行委員会の対応	5
(4) 実行委員会が作成した改革案に対する大学の評価	5
3. 第20回みやこ祭における重大な変更について	6
(1) 開催日数の縮小	6
(2) 模擬店参加団体および火気取扱模擬店数の削減	6
(3) 入場制限の実施	7
(4) 講堂小ホールおよび大ホールの利用不可	7
(5) 屋内参加団体用の仮設電線の廃止	8
4. 最後に	9
5. 参照資料	10
6. その他	11

1. 本会議開催の経緯について

この度は第2回大学祭総会へのご参加・ご協力ありがとうございます。

5月16日の第1回大学祭総会は、今年度のみやこ祭の方針について学生の意見を総括し決定する機会として開催しました。しかし、大学祭実行委員会からの説明が不十分であったため、みやこ祭開催にあたっての非常に重要な変更については否決となり、大学側からも求められている、大学祭運営を安全に行うための変更点が実現できない事態となっています。そのため、今年度の開催が危ぶまれています。

重大変更について参加団体の皆さまに納得していただけるよう詳細な説明を行い、再度採決の場を設けるため、第2回大学祭総会を緊急で開催する運びとなりました。

2. 現在までの大学との協議の過程について

第19回みやこ祭において発生した重大事案（火災2件、盗難3件）が問題となり、大学祭実行委員会（以下実行委員会）は報告書および改善策等をまとめ、計3回大学側と会議を行いました。

（1）重大事案の詳細

〈1〉 火災について

大学祭3日目に、参加団体が使用していた1号館302教室および図書館前の模擬店において火災が発生しました。事故の詳細や原因に関しては、以下の通りです。

① 1号館火災

[事故詳細]

大学祭実行委員から当該団体が注意を受けたにも関わらず、全ての電気機器を教室内のコンセントのみに接続したことにより、教室内のブレーカーが落ちました。その後延長ケーブルに当該団体所有のケーブルドラムを接続し、そこに冷蔵庫、電気ポット等を接続・使用しており、さらに未申請の2台目の電気ポットを接続・使用したところ、延長ケーブルから発火し消防が出動しました。

[原因]

事前の注意事項の周知は大学祭実行委員会が一任されており、旧安全委員会が安全管理責任者会議などで十分に周知していなかったため、電力の超過使用と発火につながりやすい方法での仮設電線の設置が原因で本事故が発生しました。

② 模擬店火災

[事故詳細]

プロパンガスボンベから漏れ出していたガスがおでん鍋のコンロに引火したことで炎が立ち上り、おでん鍋で調理を行っていた学生が顔にやけどを負いました。その結果、警察、消防、救急が出動する事態となりました。

[原因]

プロパンガスボンベの調整器のゆるみ、調整器に関する火気チェック項目の不備が原因であり、事前に講じた火気使用上の注意事項の周知や安全委員会による火気チェック等の対策が不十分でした。

〈2〉 盗難について

会議での注意事項の周知や「緊急時の対応について」の配布による連絡手順の明確化等の対策を講じましたが、3件の盗難事件が発生しました。

うち1件については模擬店参加団体が盗難に遭いました。事前に緊急時は安全委員会に連絡するように周知していましたが、安全委員会への連絡はされませんでした。原因は、団体内での共有不足であると考えられます。残りの2件については、来場者として来ていた学内者が被害に遭いました。参加団体には注意事項の周知は行っていましたが、来場者や本部企画参加団体に対しては周知等をしていませんでした。その結果、安全委員会に連絡がされることなく警察が出動しました。

(2) 大学から示された方針・求められた改革内容

2024年1月30日に行われた大学側との会議では、大学側から2024年度以降の大学祭実施判断基準を示されました。その主な内容としては、**実行委員会内部で2025年度開催に向けて2024年度は大学祭の開催を見送り、1年間かけて周到に体制を練り上げることを強く推奨すること、実行委員会が2024年度の開催を強く希望する場合は、約1か月間で体制を改革した上でその内容を資料として大学側に提出し、その改革案において大学祭実施に十分な安全確保の対策が施されていること**でした。

大学側から求められた方針・主な改革内容は、以下のとおりです。

- ① 意識改革…安全第一の宣言、実行委員会の法令・技術知識の具備と運用
 - ・東京都立大学南大沢キャンパス大学祭運営会規約（以下運営会規約）に「安全第一」を宣言する内容の記載
 - ・実行委員の社会的規範、安全に関する技術知識についての理解や危険性を察知できる思考回路の具備
- ② 組織変更…実行委員会内部に「安全局」を設置、安全委員会の廃止
 - ・形骸化していた安全委員会の廃止
 - ・組織の一本化として、実行委員会内部の安全局の設置
- ③ 資料作成…参加企画団体向け資料・マニュアルの作成
 - 運営会規約改正案、実行委員会組織図、安全局の運営方針・人員配置計画、火気取扱マニュアル、安全防災マニュアル、模擬店運営方針・屋内参加団体運営方針、模擬店運営マニュアル・屋内参加団体運営マニュアル、安全に関する独自の新規施策、火気取扱講習実施計画書、2023年度活動規模報告・2024年度活動規模計画 計10点
- ④ 火気、電気使用に関するルールの新設、変更
 - ・模擬店数、火気取扱いにおける注意事項の見直し
 - ・教室外での延長ケーブル使用の禁止

等

(3) 実行委員会の対応

実行委員会は2024年度みやこ祭の開催を強く希望し、今年度の大学祭の開催と安全な運営に向けて、大学側に求められた改善事項に基づいて改革を進めました。昨年度の事故においては、運営主体である実行委員会にも安全配慮の義務を怠ったなどの過失があると自覚し組織改革および意識改革を行いました。それと同時に、大学側の責務である大学の保護等を尊重し、なおかつ「学生の自主運営・自主管理に基づいた安全な大学祭」の実現に向け、改革案を作成しました。

(4) 実行委員会が作成した改革案に対する大学の評価

同年3月6日に行われた進捗報告・方針に関する協議を経て、3月22日に再度大学側との会議を開き、作成した改革案を提出しました。改革案は概ね安全への配慮・対策がなされたものとして評価され、この計画で大学祭を開催できるよう学長に打診する旨を伝えられました。正式な2024年度大学祭の承認は大学側との会議（6月に開催予定）で行われる予定であり、それに向けさらに改革案についての協議を進めていきます。

3. 第20回みやこ祭における重大な変更について

第1回大学祭総会で否決された5つの項目について、みやこ祭開催において重大な変更であるにも関わらず団体への説明が不十分であったため、再度変更内容の詳細と理由を説明させていただきます。また、これら重大な変更点に関しては第1回大学祭総会と異なり、1項目ごとに議決を取ります。ただし、(4) 講堂小ホールおよび大ホールの利用不可については大学祭の実施に関わらず今年度および来年度は工期との重複で使用不可であるため、承認を必要としない変更点とします。

(1) 開催日数の縮小

第19回みやこ祭で発生した火災等の事故を受け、項目2で説明した通り大学側からは、今年度は改革の年として安全な開催のための体制強化を行うことを強く推奨されました。それに対して実行委員会は2024年度の3日目での開催を強く希望し、上記の体制改革で大学側との協議を行いました。その結果、

- ・昨年度の事故が大学祭3日目に集中したこと
- ・安全対策等の改革案が大学祭円滑かつ確実に機能することを実証すること
- ・リスク発生を可能な限り抑えること

という以上の3つの理由から、今年度は最大限リスク発生の可能性を抑えられる2日間で開催し、安全第一の大学祭を行うことによって地域や大学からの信頼回復に努めるという条件で、大学側から2024年度の開催が承認されました。今年度実施する安全対策についての評価を行い、有効性があると認められれば来年度は3日間開催とする方針です。

(2) 模擬店参加団体および火気取扱模擬店数の削減

昨年度発生した模擬店火災を受け、安全基準の見直しを行ったうえで今年度の模擬店参加団体数を昨年度の64団体から53団体に、火気の手扱いを行う模擬店数を52団体から32団体に制限します。理由は以下の3つです。

① 模擬店のテント間隔の見直し

火気を使用する団体を配置するにあたって、火気について定める法令により火気とプロパンガスボンベおよび火気同士の間隔を2m以上確実に取る必要があります。これに則り校内に配置できる最大限の模擬店数を計算した結果、64団体から53団体に削減する方針となりました(p7資料1、2参照)。

それに伴い模擬店数の決め方も変更し、模擬店配置を確定させた後に模擬店団体を募り、模擬店数がその上限数を超過した場合は抽選により決定することとします。

② 事故時の避難動線の確保

これまでの模擬店配置を見直し、火事等の事故が起こった場合の避難動線を確保するため坂や狭い通路、特に混雑する地点等に接する模擬店を火気不使用としました（p7資料1、2参照）。

（3）入場制限の実施

今年度の大学祭では、雑踏事故防止の観点から混雑時に入場制限を実施します。昨年度は3日間の合計で約3万人の方にご来場いただくことができた一方で、一部の箇所非常に混雑が発生し事故の起こり得る可能性が高い状況も確認されました。このような雑踏事故のリスクを低減し、来場者の皆さまの安全を第一に確保するため、状況に応じて来場者の入場制限が必要であると判断しました。

（4）講堂小ホールおよび大ホールの利用不可

学生課から周知されたように、大学祭の実施に関わらず今年度および来年度は大学祭期間と講堂の工期が重なるため講堂は使用できません。学生課と協議した結果、代替案としてAV棟263教室が使用可能となりました。そのため昨年度まで使用していたAV棟2階ロビーにつきましては、来場者の受付および待機所や263教室への機材の搬入に使用するため、今年度は使用することができません。

(5) 屋内参加団体用の仮設電線の廃止

昨年度の1号館内での電気火災の事案を受け、安全確保の不十分性から今年度以降大学祭での仮設電線の使用を廃止します。

電気火災の原因は、仮設電線から多量の電力を供給したことにより延長コードが発熱したこと、教室外からの仮設電線と教室内のコンセントを分けず、一方のみの電力供給から電気機器の電力をまかなった結果、許容電力を超過したことの2点でした。この事案を受け、仮設電線を用いた多量の電力使用が大きな危険性を孕んでいることを認識しました。また、仮設電線の設置によって、チリや埃から発生するトラッキング現象・延長コードを束ねることによるコイル化などの電気火災につながる現象の誘発や延長コードに引っかかり転倒またはコードの損傷によるさらなる危険性も考えられます。これらの観点から来場者および参加者の安全確保が困難であると判断し、仮設電線の使用を廃止しました。

今年度以降の大学祭では1号館の各1教室とAV棟263教室の利用上限の電力値が1500W、また、7号館の各1教室の利用上限の電力値が500W、750Wの教室を昨年度と約同数設けますので、その範囲内での企画の実施をお願いします。また音楽系団体の発表の場として、本部企画のMusic Festival、秋音祭も開催しますので、教室内での発表の代わりとしてそちらの参加の検討をお願いします。

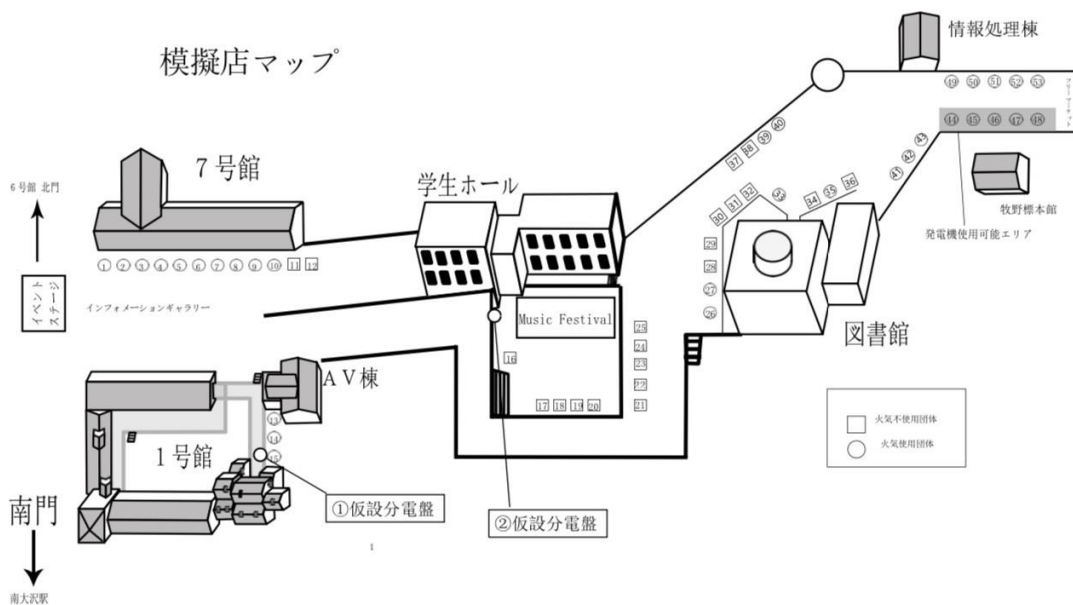
4. 最後に

我々学生は、昨年度の大学祭での重大事案の発生により学内外からの信用を失い、大学祭存続に足る能力があるのかを問われる事態となりました。今年度のみやこ祭では「学生の自主管理・自主運営に基づいた、安全な大学祭」について再考を行い、重大事案を発生させることなく開催することで我々学生に大学祭開催に足る能力・資質があることを示し、失われた信用を取り戻すことが強く求められます。

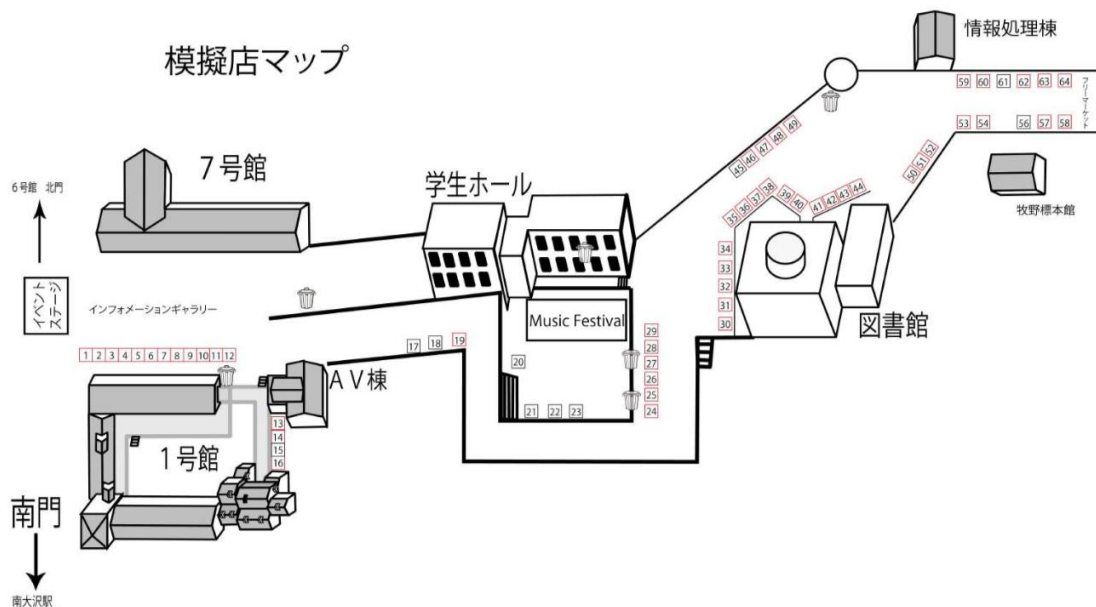
大学祭実行委員会は安全を第一とした本大学の魅力を最大限に発信できるみやこ祭を参加団体の皆さまと創りあげるため今後も尽力してまいりますので、参加団体の皆さまには安全な大学祭の実施および地域・大学からの信頼回復のため、ご理解・ご協力のほどお願い申し上げます。

5. 参照資料

資料1 2024年度模擬店マップ



資料2 2023年度模擬店マップ



(赤く囲まれている数字が火気使用団体)

6. その他

◆ 今後の会議日程

〈大学祭総会〉

・第3回 大学祭総会

日時：7月4日（木） 19：30～（予定）

形態：オンライン（Zoom）

上部団体に加盟している団体は、代表者1名の出席をお願いいたします。

〈みやこ祭参加準備会議〉

・第1回 みやこ祭参加準備会議

日時：6月13日（木） 19：30～（予定）

形態：オンライン（Zoom）

第20回みやこ祭への参加を検討している団体は、代表者1名の出席をお願いいたします。

※日時・場所は変更になる場合があります。メール等での連絡にご注意ください。

◆ 会議のお知らせ方法

大学祭総会およびみやこ祭参加準備会議では、みやこ祭公式ホームページやみやこ祭公式 X (旧 Twitter) によってお知らせします。大学祭総会においては看板による告知もありますので都度のフォローや確認をよろしくお願いいたします。

【みやこ祭公式ホームページ】

URL : <http://miyakomatsuri.com>

(右の QR コードからも読み取れます。)



【みやこ祭公式 X (旧 Twitter)】

アカウント名 : 東京都立大学大学祭実行委員会めぼ

ユーザー名 : @miyakomatsuri

URL : <https://twitter.com/miyakomatsuri>

(右の QR コードからも読み取れます。)



2024年度 第2回 大学祭総会 資料

発行 東京都立大学南大沢キャンパス大学祭実行委員会

所在 学生ホール206 大学祭実行委員会室

連絡先 mepo.jimu20th@gmail.com

(右のQRコードからも読み取れます)

HP <http://miyakomatsuri.com>



メール



HP